

目次
「フローラ」
G型・S型・D型 ..... 1(表紙)
東洋と西洋のよそおい ..... 2
「アローラ」 ..... 3
三つのタイプ ..... 4
このタイプをはだかにするひと ..... 5
タイプはガラやデザインを交配する ..... 6
G型のメガネ ..... 7
S型のメガネ ..... 8
D型のメガネ ..... 9
エチケットとしてのメガネ ..... 10
アクセサリー・チャーム ..... 11
母と娘のメガネ ..... 12
バア・グラス ..... 13
顔の形ができるメガネ ..... 14
丸い心と透心 ..... 15
四角い顔に調和するメガネ ..... 16
オーバースピードの顔に調和する ..... 17
メガネ型の顔に調和する ..... 18
メガネ型の顔に調和する ..... 19
ヒジ型の顔に調和するメガネ ..... 20
沿のわたりのメガネ ..... 21
S型の四角 ..... 22
G型のタブ ..... 23
G型のタブ ..... 24
二重の眉・マスクの上の眉 ..... 25
メガネをかけるべき顔 ..... 26
個性的な顔 ..... 27
冬の本の顔の標準寸法 ..... 28
円形の顔 ..... 29
魅惑的 ..... 30
二重の眉・マスクの上の眉 ..... 31
メガネをかけるべき顔 ..... 32
冬の本の顔の標準寸法 ..... 33
内側で、チャット散歩で ..... 34
44(裏表紙)

美空は最初單なる「お化粧」と信じでした。顔の色を白くすること、髪はあくまで長く黒髪であること、眉をそつて別の眉をかき、お顔構をそめることで、眞面目が顔を丸くねり、歯をさすみ、身体全体を丸ねするお洋服から出発したものですが、これに近かったといえます。美空は才にて長くをもといない苦をしめ、ガラシをさし、その結果をもとにした「ヨーロッパ風なよそおい」を考案されました。

オーランの癡女はこれを代表しています。専門的な知識をもつてその個性のなつまほラジオによる飛躍の機会を与えるふさぎになるのです。美空は才にていたって、造型と撮影の場をも自然の仕事として、合理的な人工の写真作品を撮る自然の才をもつて、その個性をもつまほラジオによく身を任して、その半面的なアラリの一つになってしまったのです。そこには、「オーランの美空」の登場があるのです。今迄医学的にのみ研究され、目の悪い人・目の病人のものものだったメガネを、新しい社会生活の中に組み、ごく簡単に学習の鏡を中心にしてみまし



東洋風な幻想

モデル 谷 メイ



ヨーロッパ風なよそおい

モデル 大沢 美子

スラリとして劇的だ  
ドラマチックタイプ



### —このタイプをはだかにすると—

この性質は體ばかりでなく、色や声やスマイルつきまで關係していくのです。三つのタイプをはだかにしてみると、左の図のように、ショーティータイプは如何にもギャツヤとやさしく、スガーティータイプはオーチャリしてはら切れる見えます。肉体美人・九十九美人はこれに属します。これに反して、ドラマチックタイプの身体つきは如何にもスマイルとして劇的な雰囲気にのつらわれています。頭ではまわりの筋や皮までこの變った気分に調子を合せていきます。しかし一般的にみて、この三つのタイプには、どちらもそのアイコ型がなかなかあって、例えばオーティー・ヘップバーンのようにならじいショートノーストライプの中に、ドラマチックの要素があります。オバガードナーのように、スマイルとしたスガーティータイプでしながら、ドラマチックの空氣をたゞよわせていたりすることが多いのです。

### —三つのタイプ—

メガネはその人の個性や顔の形や持てる時やトコロやながこまかくいうと、肌や髪の色や眉や鼻の形によって、そのデザインを選択び方をかけるのです。外にその人の個性がすいぶん影響を与えることが多いのです。個性的な私方も色々あるでしょうが、ここではその人のタイプとみなして、大まかに次の三つのタイプに別けることにします。(1)ショーティータイプ・(2)スポーティータイプ・(3)ドラマチックタイプ。(1)にいえ、ショーティータイプは如何にも女らしく優しく、スポーティータイプはガッシリと健康的で、ドラマチックはスラリといきます。女性的・中性的・男性的という三葉もあるはずですが、それ以上微妙な個性がにじんでいるのをこちらなさい。





1

あるスポーティな使い方、ラフなペリとチェックの上着とも合っている。



2

ショットスマートに使ったとき、ツーカラーのメガネが人造毛とスカーフに調和する。

メガネはよく見る実用の上から掛けると同様、よく見せるニチケットからも大目にものです。その読み場所に応じた掛け方というものが工夫されたのです。裏の表紙にある「勉強室で」「デッキルームで」「バーティーで」という三つの使い方をこちらなさい。ごく手軽く掛ける時をスポーティに使うといいますし、その反対をフレマーには又は「オーマル」(全武装)と申します。髪の長いやアクリヤや服姿も勿論違ってきます。右の下はタボーティな扱いで、髪は自然にゆるくたれでメガネと一緒に横顔の笑しまを見せてます。右の上はオーマルに掛ったときで髪はアコブにひきつめメガネも豪華的なのに見えていいます。向うでは必ず最低二つメガネをエチケットとしてもっていて、例えばデータイム盤のメガネのデータイム(美しい夜のスケルト)を使いわげます。左の四図がそれです。次の四回も同じ人のこうしたメガネの使いわけを示すものであります。1・2・3・4及び5・6・7・8。



「エチケットとしての  
メガネ」



オーマルに向かう



二つ以上のメガネを  
いつも用意してうまく  
使いわける。



登山帽とよく合ったメガネ。  
(モデルはいづれも大沢愛子さん)

ピッタリ身体についたスエーグーと上の線の強いメガネ、  
フラッフィな髪。

花をさし簡単な服でかける軽いお上げ仕の霜。

これはフォーマルな(正式な)會用、ゴージャスなブレ  
ームをさらんなさい。モデルはいづれも中野部羊さん



### アクセサリー・チャート

メガネも一つのアクセサリーとすれば、アクセサリーの規則にやはり従うべきです。図は左から右へ衣装・帽子・靴・手袋・ハンドバッグそれからメガネと色々なアクセサリーをならべ、これか縦にスボーイからドレッシーに如何にエチケットとしてかわるかを表す(チャート)にしたもののです。上の段と下の段の間にいくつも変化が求められます。あらゆるアクセサリーはストールからドレッシーへとその形色材料などを変えてゆくもので、こゝにその使い方の常識があるのです。例えば手袋でいえば、左の1から5のように変わります。材料でいうとラフな木綿から皮・絹へ、指先は尖り手首の方は次第に腕の方へ良くなつてゆきます。右の下は同じスーツを着ながら、そこにつけるアクセサリーによってスマート(左)にもドレッシー(右)にもなることを示しています。メガネも勿論例外であろうとはありません。



お母さんとお姫さんの  
オソロイの眼鏡と  
オソロイのメガネ。



### 母と娘のメガネ

五チケットの上からメガネは最低二つぐらいは二つのが常識と申しました  
が、こゝではそれが極にならんでおソロイのメガネがまたなかなかはやって  
いることを申しあげます。その中でも頗るよく似たお母さんとお姫さんが  
やっているのは仲々いしもので、親子のしたしさや共通な美しさがにじんで  
きます。これは衣装の場合もそうとして、デザインや色の共通点を上手にと  
り出してひきたてるのです(右下の図)。このおそろいのモノが元になつ  
て、こんなメガネがはやり出したともいえます。お母さんとお姫さんの  
顔は大人と子供の違いがあるが、大抵よく似ています。一目で親子だとわ  
かるくらいです。だからそのスタイルは同じで、たゞ大きさが違ひ、ツルが  
違うのです。後でのべる新しい子供のメガネが、その考え方において一般の大  
人のメガネと變りない……というのもこゝから出でています。

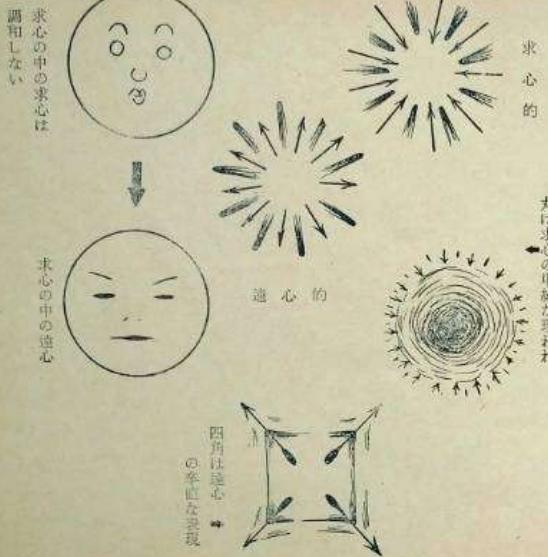
### ペア・グラス

オソロイのメガネが仲のいい男性と女性になりますと、ペア・グラス(一  
対のメガネ)といふ名がつきます。一对のおひなさまのような彼と彼女が結  
婚を祝つてよくつくるのがそれです。

勿論男と女のメガネのスタイルは違いますが、その形の一部や色あるいは  
細かい筋りなどで仲のいい共通を求めます。そして二人の個性はあくまで  
違うけれど一緒に評しやすいまあうところを強調するという意味になるわけ  
であります。男と女のメガネの違いは、全般の形、特にフレームの形からあ  
らわれます。男のメガネが單純でガラリとした力強さをもつてしているのに、女  
のメガネは全体にやさしくて、飾りなども欲むにいています。眉などとか  
らみ合って独特な複雑なメイクアップをつくせるのも女のメガネです。この二  
つの違う個性の中に二重に共通点を認むのは又仲々面白いものです。



結婚を記念してペア・グラスを。



求心の中の求心は  
調和しない

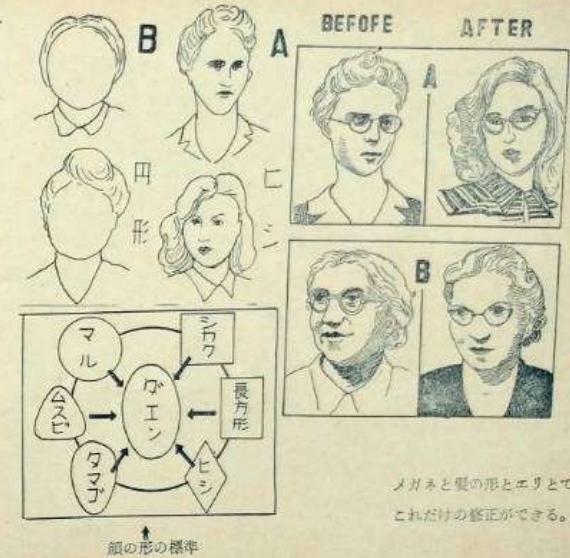
### —求心と遠心—丸と四角—

顔の訂正では求心と遠心という考え方が便利です。先ず顔の形から求心的・遠心的で見てみましょう。求心の形の最も單純な現われは丸(圓)であり、丸顔は求心的といえます。遠心的表現は四角(正方形・長方形)です。四角な顔は遠心的といえます。この求心的な顔の訂正是求心的なやり方ではできません。求心的な顔は遠心的に訂正するのが問題となります。同様に遠心的な顔は求心的に訂正されるのです。

左の上のように求心的な丸い顔の中に求心的な丸い眉・目・鼻・口をかいでも調和しません。ダンゴ鼻です。しかし求心的な丸の中に下の図のように遠心的な眉・目・鼻・口をかくと、上よりもズット見られる顔になります。つまり求心の中に求心をもどめて調和しないが、求心の中に遠心―求心を遠心で訂正する―と、調和して新しい個性の美が生れるのです。

### —顔の形できめるメガネ—

「個性にあつたメガネ」をきめるのは、個性と同じ調和を求めることが多いのですが、顔の形でメガネをきめるということは、つまりメガネで顔の形を上手に補正訂正することになります。(同調的調和に対する補正訂正的調和) 頭の形は左下の図のようだ、ターンをめりへく丸と四角(長方形)、ムビビとタマゴ、そしてヒシ型と五のぐらしに剥げられます。Aはヒシ型の顔の訂正―くわしくいうとメガネと顔の形とエリとで訂正したもので、Bは丸い顔の同様な訂正です。訂正前の顔と訂正後の顔を比較して下さい。Aではヒシ型がムキダシになつてこのメガネもこの顔を教つていません。髪の毛をたらしてヒシを訂正しつゝボックス型のメガネで顔はひきしまりました。Bの丸顔のオバアサンは丸が顔で、上にふくれてターンとなり、スマートなメガネですっときれいになりました。エリも鏡角に切られてしまいます。



メガネと髪の形とエリとで  
これだけの修正ができる。



—メガネと眉・花と蝶—

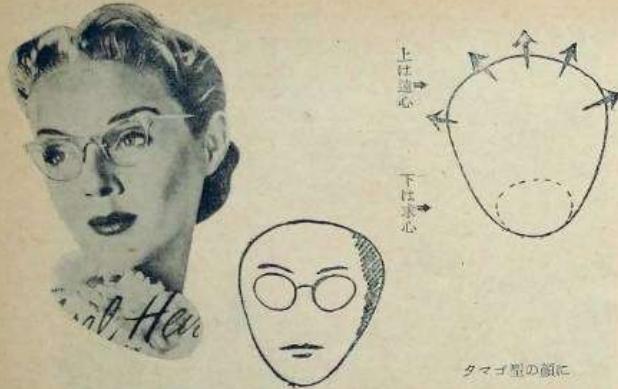
メガネの雲からのぞき成るはメガネの中にとけこむ時の微妙な行動は、左頁の写真がよく觀いています。右の頁では眉はさらに蝶になつてメガネのお花畠をねみてとびかうのです。例えば蝶のような頭が右の蝶の頭では、メガネの不思議なカーブの上部を上手にぬつてゆくのです。この顔は元来G型のタマゴと見ることができ、その広いヒゲイを左の髪で包めてよこぎり、この透心的な云々を求心的な額の浅いで引きしめるのが普通ですが、メガネは自由に両側をあげて後退しそれを蝶の頭が丸いカーブで押えのゝ実に特殊な求心性を創り出しているのです。このオラライは左のS型のタマゴ型(つともこのタマゴは蝶に近く四角にも近い)でもやつて下さい。次の32頁のタマゴ型は一例横に近くなつたのです。この説明はカーブをえがいてメガネの上に飛びあがりメガネは横に幅く身を化めた特別な形をしています。※



…S型のタマゴ…

…G型のタマゴ…

**— タマゴ型の顔に調和するメガネ —**



お嬢さんのオムスピ型の顔を、図のようなスマートな遠心型のメガネがうまく生かしているのをどちらんなさい。右頁タマゴ型はこの反対です。図のようすがすばんた求心や上がふくれた遠心ですから、メガネもオムスピ型と反対に求心的なのかけて、上の遠心を訂正するのです。図右下の比較のようすに、遠心型のメガネ(右)より求心型のメガネ(左)の方がズットおとなしくなります。写真のお嬢さんは、髪などもいくぶん上を小さく下を多少ふくらすオムスピ型にしていますが、むしろ遠心型のメガネで全体は変わっているのです。図のメガネのフレームの丸さを自然と強調する微妙な形、殊に中央のブリッジがそれを上手にたすけているのを注意して下さい。目とわずかにからみ合った感じもなかなか面白いではありませんか。唇のお化粧はむしろ横に長目にします。

**— オムスピ型の顔に調和するメガネ —**



オムスピ型——アゴの方がふくれてヒタイの方がむしるすばんだ型——を遠心と求心でとけばどうなりましょう。左の上の図のようす、ふくれた下が遠心的ですばんだ上が求心的といえます。従ってこれに眉と口をかくとすれば、上の眉の方を遠心的に求心で訂正、下の口を求心的に(遠心を求心で訂正)です。オムスピ型の反対の形で訂正です。オムスピ型の反対——アゴが細く上にいてむしる大きくなれば、次のタマゴ型です。ですからオムスピ型の訂正はタマゴ式に上を大きく下をすぼめ、タマゴ型をおおにはオムスピ式だ……といえます。髪などもですから、オムスピ型では上の力をふくらすように、タマゴ型では上を小さく下をフサフサともってゆきます。ところがメガネを上手にかけますと、髪の方はそういじらないでも見事に訂正ができるのです。写真のお嬢さんはたしかにそうです。この



美しい眉を創りあげる  
メガネができるました。

### —眉のかわりのメガネ—

今迄のメガネ屋さんの常識では、眉はメガネの上枠と平行するのがよくて、くっつきすぎても離れすぎてもいけない。となっていました。が、これはまさにせまい考え方でした。眉とメガネはもっと微妙にもっと大膽にからみ合つたりはなれたりするところに、新しい美しさも生れ、新しい流行も出てくるのです。メガネによつて眉のお化粧の方法も色々と變り、或いはメガネの花の間を眉は蝶のように自由に飛びまわり、或いはメガネを、假面舞踏会のマスクと考えそのマスクの上におどる眉を一層美しいと感ずる……といった頃の新しい造型が工夫されてきたのです。或いはメガネのフレームの上を眉のようにつくつて眉の代用をし、新しい美しい眉を創りだそうとします。元来眉がうすい人は勿論、わざとうすくつてもやるのです。金や銀や色々な材料でみ出される新しい眉を想像して下さい。

### —ヒン型の顔に調和するメガネ—

ヒン（ダイヤモンドタイプ）の額は運命的で、しかも求心的でしょうか。正方形でも、一辺を地につけた時はハッキリ運命的といえますが、一つの角を地につけてヤクロベのようになたると運動の状態にはいって田たに歩近づきよほど求心的傾向をおびます。ヒンはその特殊な場合で、むしろ求心的と見てよいでしょう。図のよう冂の片が両方からよったとも見られます。その証拠にはヒンの中に求心的な目や口をいた時より、切れの長い運命的な眉や自や口をかいた方がスタート引きました。写真のお嬢さんの額はこのヒン型ですが、左の丸型の求心的なメガネがむしろ強すぎ、左のやゝ運命的な傾向のメガネで始めて教われます。この方の鼻は大きく、丸型のメガネでは三つのカタマリになってケンカしますが、メガネをスマートにすると鼻とのトリアワセもずっとよくなるのです。——下の圖解を参照。





今迄のべてきましたG型・S型・D型(ショントリーラムスピ・タマゴ・ヒン)の三つのタイプ、丸・四角(正方形・長方形)オムスピ・タマゴ・ヒンの五つの顔型を結びつけて、この方はG型の丸・こちらはS型の四角……などとねらいをつけ髪の形やメガネをきめ、お化粧の仕方を考えることはなかなか便利です。一つやつてみましょう。

右頁のお嬢さんは、大体G型の長方形とらみます。やさしいトテモ長い顎なので、長方形をちゃんとするために斜めに髪でヒタイを切りります。図ではカーブしたパンツを使っていきます。そして四角の中に求心的な目をバッチャリ見せる三ヶ月型のメガネを選びました。唇も求心的にお化粧します。

左頁の右の方はG型のヒンです。ダイヤモンドのとくがり(頬骨)をヒタイにククリときげた髪をやることで目だなくします。メガネは両側にハリのある透心型・唇も幅長になります。左の姉妹のお嬢さんは両方ともS型の四角です。髪でわざかに四角を訂正させ、求心的なメガネをかけ求心的な唇を与えて解決します。



それぞれの方のタイプと顔の形と一緒にしてメガネや髪の形を決めると、ついも一つのヒントにするのです。





……S型の四角……



……G型のタマゴ……



……S型の四角……



#### —G型のタマゴ・眉とメガネの二重唱—

右側の顔もG型のタマゴといえましょう。これは眉もふとく、前回のG型のタマゴとくらべるとむしろ陰性な顔です。そこで髪もパンクしてひろいヒタイをかくして眉とマッチさせ、こんどのメガネは下の透明度を多くして上半分で眉との二重唱を強めたのです。

左上のS型の四角でも眉とメガネの「二重唱」をつかいました。深くしかもオーバーヘイスト(あみだ)にかぶった帽子とわざかな髪のパンクが四角を上で訂正します。メガネの両側のアクセントにも注意して下さい。

左の下もS型の四角ですが、顔全体はより陽性で広々とした感じです。髪は向って左のわざかなパンクでんでいますが、これはメガネの陰性傾向のためです。メガネはふとい間の代りをする機能です。新しい強いタイプを創り出して髪の目と目の間に集中させるところに問題があるのです。

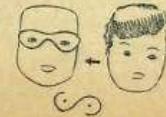
#### —G型のタマゴ・G型の四角—

右の上下の二人は、上がS型の正方形又は長方形・下がG型のタマゴ型とになります。四角な顔のメガネは求心型、タマゴの上部のひるがりにも求心型……と共通なので、両方に同じ求心的なターンを横にならべたメガネをかけました。このメガネの感じは上よりも下のカーブが強調されていることです。髪は上は両側にダランさせ、下は上部タマゴのふくれをかくすようにしています。眉は上を求心的に下ではむじろ横に長い線に向化粧します。

左のお嬢さんはショートリー・タイプの四角です。この顔に少しでも強い造形型のメガネは似あいません。圓解の右。やわらかい細いカーブで囲まれた求心型、その感じが橋に弓の字をひいて点々をうつた圓解の下のようなメガネをえらびます。髪は圓解の中央のように四角を訂正するためのパンクをやるのですが、外長のある求心型のメガネがそれをいたなくしているのです。



……S型の長方形……



……G型の四角……





ムードを表現する眉

筆このメガネはまた  
丸い上半分がスパリ  
と切って刷にしたと  
見ることができ、眉  
とメガネの全く新しい  
結構の仕方を示し  
ています。

眉は又メガネによ  
つてその化粧の仕方  
やひき方を変え、全  
体のムードを変す  
ることは、左の同じ  
モデルによる実験で  
わかります。A・  
B・Cの写真と隣解  
をよく比較すること。  
Aは東洋風の扱い。  
モデルは谷メイさん。



假面の上に飛躍する眉



タマゴの求心型からヒシの造心型へ

二重の眉・マスクの上の眉1

眉がメガネとからんで二重の新しい眉を創り出してゆくことは、既にありました。その時頃はメガネの上のフレームと平行となるばかりでなく、フレームの中にはいり、或いは一体となり、或いは離となってたわむれ、さては上手にはなれてもやきます。右肩の右の眉では上降と離れようか離れまいかという間際のやせいで、右肩の中央では更に深くブリックのわきにつぶやけ見えます。右はS型のタマゴであり、中央はG型の四角です。そこで心的になるごとをする共通点があります。右肩の左はG型のヒシです。ここでメガネの形も眉も遠心になる傾向が出てきます。そしてこれは左肩のヒシ型と長方形のアイコロの筋についてもいえることです。この形を下のようにな「スクに覆われた美しい顔」マスクの上に遠心的に飛んでゆくそのスレンダーな眉! —— という表現でうたえないでしょうか?



.....Gの四角.....



.....G型のヒシ.....



the cosmetic frame  
for the costume touch

.....S型タマゴ.....



メガネは、なおせない  
生まれつきの顔を、易々  
訂正する。

### —メガネをかけるべき顔—

これは、メガネの上枠を直線に近くしてその上に眉で内をえがかせ、この全体で新しい特殊な求心的な感じを強調したのです。前の32頁のタマゴ型の全く同様な扱いと比較してよく研究して下さい。こんな極端に美しいタマゴ型の顔のまん中で出来ますと、目はそこにはねられ、全体の四角を訂正するため髪をいじる必要が殆んどなくなってしまうのです。

日本の女性には殊にメガネをかけなければ、どうしてもしまらない顔ということがあります。専門的にいふと瞳孔距離(目の球と球の間の距離)が広すぎる顔なのですが、また他のツリアイも問題になるのです。こういう顔の人は如何に美容師さんが髪を上手にセッティングしてもどうしても解決できません。たった一つのメガネをスマートに掛ける以外には……です。そういう顔を一重玄にあげてみましょう。

### ……新しい求心的な解決……



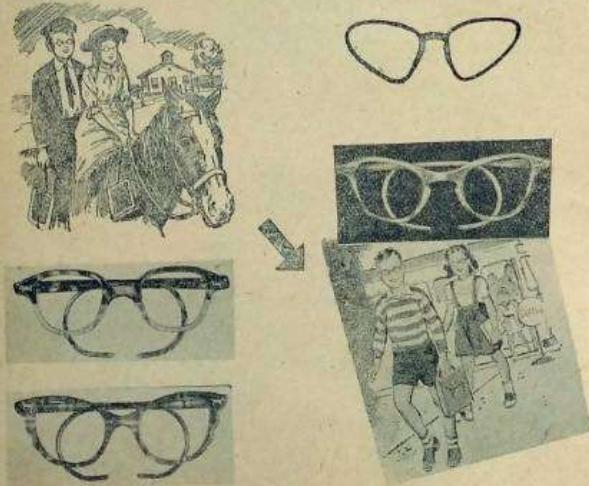
……複雑になってゆく達心的……

### —二重の眉・マスクの上の眉2—

この時のマスク(鏡面)はメガネのことであり。この鏡面の中の白いスキが冷靜なマナコです。マスクは両方の目を達心的にひつから引きしめ、その上に飛躍する眉は一層美しくなるのです。この右顔はG型のヒシであります。そしてここにもマスクの感じが又現われるのでですが、このメガネはその両側の端とブリッジの部分に美しいアカセサリーがついて、こまかくいうとマスクは鼻の辺りでもう一つもあがる恰好になります。

マスク——つまりメガネによって両方の目が矯正しされて一つの新しい強さが現われるという考えは、求心的の場合にもまた使えます。その場合に眉は遠く飛躍するというより三ヶ月型に円をえがいて下とまたある関係ができるのです。32頁のS型の広いタマゴ形の顔やこの頁の左のS型の四角い顔でこの新しいメガネの解決が見られます。

……しかしコドモだけのきまつたメガネというものはあり得ない……



### 個性的な形を――

日本ではまだ子供のメガネが美容として考えられていません。在来の昔から九いメガネが殆んど全国のそうちしたコドモの顔を支配して、新しいものはわざか一と一見しかぞえられておりません。

元来コドモの顔は、大人とはそのプロポーションがまるで違います。全体の大きさが小さいばかりでなく、その鈎合から違うのです。

大人の目が顔のまん中にあるとすれば、コドモの目はそれから更に下にあります。大人の顔それ自体が大人の顔の半分から下に大体あるとみてさしつかえはないのです。従ってメガネの位置もズット下になってくるのです。

コドモに新しいメガネはおかしいという人があります。が、在来の古い型こそ実はへんなものなのです。図のアは古いメガネをかけたコドモ。イは新しいメガネをかけさせた顔です。新しいメガネは両側が上に釣りあがって全体的な形をもつてゐるではありませんか。

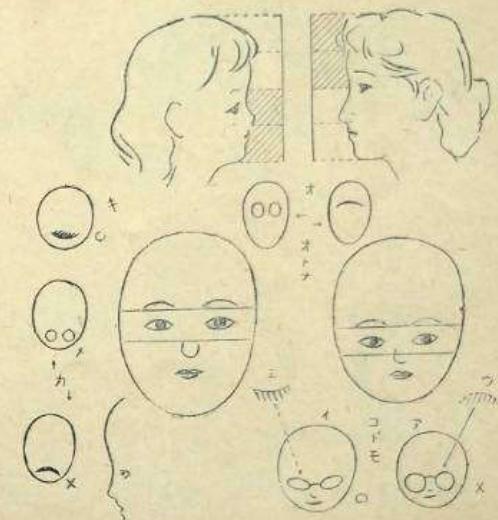
### コドモのメガネも――

日本ではまだ子供のメガネが美容として考えられていません。在来の昔から九いメガネが殆んど全国のそうちしたコドモの顔を支配して、新しいものはわざか一と一見しかぞえられておりません。

元来コドモの顔は、大人とはそのプロポーションがまるで違います。全体の大きさが小さいばかりでなく、その鈎合から違うのです。

大人の目が顔のまん中にあるとすれば、コドモの目はそれから更に下にあります。大人の顔それ自体が大人の顔の半分から下に大体あるとみてさしつかえはないのです。従ってメガネの位置もズット下になってくるのです。

コドモに新しいメガネはおかしいという人があります。が、在来の古い型こそ実はへんなものなのです。図のアは古いメガネをかけたコドモ。イは新しいメガネをかけさせた顔です。新しいメガネは両側が上に釣りあがって全体的な形をもつてゐるではありませんか。



……コドモの顔それ自体が大人の顔の半分から下にある。……

コドモは小さな大人です。



#### —そのタイをあらわしたメガネ—

チした女の子と下のおとなしそうな少女、そこには既にスポーティタイプとジーンズトライタイプがあつて、メガネの色や形や髪型までそれがあらわれているのをごらん下さい。

この頁のスポーツを見ている二人の女の子と中央の男の子にも、それぞれの個性が見られます。右の子が目のバッチリしたお重さんタイプとすれば、左の女の子はやんちゃなスポーツガール、従つてそのメガネもなかなかスマートなもので。女の子のツーカラーに対して、男の子はべつこう色のズバリとした一色です。しかもこれ等のメガネのツルには、さわいでもはねでも落ちない用意がしてあるのをごらん下さい。

コドモのメガネまで「うーつい」名前がついています。「ミッシイ」(MISSY)とは又なんと可愛いく、その体をあらわしてはおりませんか。

#### —コドモにもS型・G型—

コドモの顔は大体皆んな同じようなもので、大人にならなければ個性がでてこない……などと知ったようにいう人もありますが、実はよく注意してコドモの顔をくらべて見ると、コドモにはやはりコドモらしい個性が、どこにもイフバイすることに気がつくでしょう。従つてメガネもその個性に合せて命理的に選択が必要があるのであります。つまり今まで述べてきた色々な問題とよく似た解剖や分析が、コドモの個性にも適用はまることになるのです。中央の、コドモ達がお父さんやお母さんの着物をきたりメガネをかけたりしてすましている漫画に「これでいいのだ。」とあるのは、コドモにも大人と同じメガネの選択が必要——たこと正在するのです。

大きな声で力んでいる男の子とその姉さんらしい上目づかいの女の子、もうここに男と女の個性とそしてメガネがあること、またこの九つのビーチビ

コドモのメガネは  
これでいいのだ！



コドモの個性は小さくとも  
やはりあふれている。





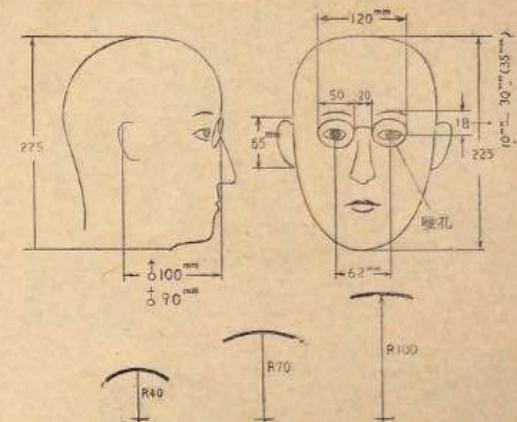
丸い顔には適心的なメガネを  
(モデルは押本法子さん)

四角い顔には求心的なメガネを  
(モデル大沢愛子さん)

### —日本人の顔の標準寸法—

最後にメガネをえらぶに必要な日本人の大人の顔の標準寸法をあげておきます。これは宮尾知人さんの長年の研究の結果です。

先ず日本人は七頭身としまして頭の長さ(頭の上からあごの下まで)が225ミリ、メガネを掛ける位置は目尻の奥(コメカミ)のところで計って簡便が132ミリ、女人一八七ミリくらいはヤン庄い。眉の巾が50ミリ、眉と眉とのアキ(眉間)が20ミリ、鼻の上至ちではあって、その端から端までが120ミリくらい。目から眉のアキ(瞳孔の中心から眉の下刃まで)18ミリ、耳の幅は10ミリ。広い人は30ミリくらいのあるそうです。瞳孔距離が63ミリ、奥行(鼻の凹みから耳の付根の上まで)直角に計って男は100ミリ、女は90ミリで、したがって女人は奥行が(耳の付根まで)が男人の人より10ミリ短い訳です。なお眉毛のアール(カーブ)は70ミリくらいまで、半径70ミリ程度70ミリ半径100ミリと顔に少くなっているそうです。眼鏡の組立・顔への調和などにれよつて具体的にわりだせると存じます。



メガネは人間の肉体の缺欠を補うためにつけられるばかりではなく、姿のよう自由に人間の新しい一部になります。頭の正面にアッというようにアッというよなフシギな美しいものをおいてゆく。既に目や眉と額縫に組んで、頭の大切なアクセサリーであり、新しい発明品である。